

ふりがな 氏 名	しまざわ ゆい 島澤 ゆい	職 名	助教
取 得 学 位	博士(学術)	学会での受賞歴	
主な担当科目	教育相談、子育て支援、障がい児保育1・2、保育実習指導1B、保育実習1B		
所 属 学 会	日本心理臨床学会、日本発達心理学会、日本感情心理学会、日本青年心理学会		

◆ 教育業績

事 項	実 施 年月(日)	概 要
教材「保育実習の記録」改訂 名古屋女子大学短期大学部保育学科	令和元年 9月30日	著者:大嶽さと子・平澤節子・山本麻美・ <u>島澤ゆい</u> ・村松麻衣 本書は、保育実習の際に使用する実習記録をまとめたものである。
教材「保育実習の手引き」の改訂 名古屋女子大学短期大学部保育学科	令和元年 9月30日	著者:大嶽さと子・平澤節子・山本麻美・ <u>島澤ゆい</u> ・上野真由美・村松麻衣 本書は、保育士資格取得に際し学ぶことや、実習に関する流れや手続きについてまとめたものである。
音の認知の仕方について理解を深めるため、楽器を用いた授業を実施	平成28年 4月～ 平成30年 9月	平成28年度、29年度金城学院大学多元心理学科の授業科目「音楽心理学」を受講する学生の、音の認知の仕方について理解を深める目的でピアノを使用し、音の感じ方の違いを体験する授業を実施した。
発達段階について理解を深めるため、映像資料を利用した授業を実施	平成28年 9月～ 平成30年 3月	平成28年度、29年度金城学院大学多元心理学科の授業科目「発達心理学」を受講する学生の、発達段階及び発達課題について理解を深める目的で映像資料を使用し、発達段階における課題や心の葛藤を提示し検討する授業を実施した。
障害に関する理解を深めるため、事例検討を活用した授業を実施	平成30年 4月～	平成30年度保育学科授業科目「障がい児保育1」及び「障がい児保育2」を受講する学生の、障害に対する理解及び障害児に対する支援の方法に関する理解を深める目的で、模擬体験や事例検討を活用した授業を実施している。
保育現場における養育者との関わりについて理解を深めるため、ロールプレイを活用した授業を実施	平成30年 4月～	平成30年度保育学科授業科目「教育相談(カウンセリングを含む)」を受講する学生の、保護者支援やカウンセリングの技法に対する理解を深める目的でロールプレイを活用した授業を実施している。

◆ 研究業績

区分	著書・論文・発表テーマ・作品・演目などの名称	単・共	発行・発表年月(日)	発行所 / 誌名・巻号 / 学会・展覧会・演奏会の名称(会場名)	備考
著書	未来を見据えた保育者を目指して <ISBN:978-4-907952-17-4>	共	平成30年 2月	鳴海出版	編集:学校法人越原学園名古屋女子大学短期大学部保育学科 全270頁中、第3部第6章 特別支援教育の基本と実践 (p.115-119)の5頁を執筆
論文	「妊娠・出産・育児による母親のパーソナリティと母性形成に関する研究」	共	平成30年 3月	小児保健研究第77巻2号	島澤ゆい、渡辺恭子、川瀬正裕 p.199-207
	「親子音楽活動による母親の気分変化—母親の自我状態の観点から—」	単	令和2年 12月	愛知母性衛生学会誌第38号	p.27-33
	「障害児保育および特別支援教育に関する先行研究の動向」	単	令和3年 3月	名古屋女子大学紀要第67号	p.175-184
	「体験学習の導入による保育を学ぶ学生の障害理解に関する一考察」	単	令和3年 3月	名古屋女子大学紀要第67号	p.185-192
学会発表	生後5か月と1歳6か月・2歳児をもつ母親の育児ストレスに関する比較検討(口頭発表)	単	平成29年 6月30日	第64回日本小児保健協会学術集会(大阪国際会議場)	第64回日本小児保健協会学術集会抄録集 p.152
	母親の自尊感情及び自己効力感と母性意識・育児ストレスの関連	単	令和元年 11月30日	第29回日本乳幼児医学・心理学会(九州大学)	第29回日本乳幼児医学・心理学会プログラム・抄録集 p.18
	母親とのエピソード想起にみる感情語の使用—自尊感情の観点から—	単	令和2年 6月30日	第28回日本感情心理学会(オンライン開催)	
その他	「開かれた地域貢献事業」(児童館共催事業) 「紙を使って思いっきり遊ぼう！」	単	平成30年 11月24日		平成30年度「開かれた地域貢献事業」(児童館共催事業)において、1歳～3歳の子どもとその保護者を対象とした、紙を使った遊びと活動を提供した。